



学校 <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/chigasaki/>

学校教育目標

自分らしさを創る たくましい ちがさきっ子

この一冊に、ありがとう

～今年度の全国読書週間の標語です～

校長 高橋 美都子

つい先日まで、暑い暑いと言いながら熱中症指数計とにらめっこをしていた毎日でしたが、先週からぐっと気温が下がってきました。雨の多かった10月ですが、ようやく気候も落ち着き、学習にスポーツに取り組みやすい季節になってきました。

さて、10月27日から11月9日は、全国読書週間です。読書週間の歴史は古く、昭和22年から「読書の力によって平和な文化国家を作ろう」というスローガンのもと始まったそうです。



学校では10月24日から11月4日までを「読書週間」として、図書委員会の子どもたちが中心になっての取り組みを行っています。読書集会で全校へ呼びかけることから始まり、来館回数が増え、本に親しめるように「スタンプカード」を作成し、ポイントがたまるとくじを引くことができるように計画してくれています。くじには特典が書いてあり、普段はできない体験ができるようになっています。休み時間

の図書館は大賑わいで、大勢の子どもたちが読みたい本をじっくりと選ぶ姿が見られます。

外での活動の制限があった昨今、ゆっくりとした時間の中で本を読む楽しさが見直されてきているように思います。昨年度、全国読書週間をきっかけに行われた調査でも、自宅で過ごす時間が増えたので「読書の時間が増えた」とする人の割合が増えたそうです。論理的な思考を鍛えることができる、語彙が増えるなど様々なことが期待される読書活動ですが、面白そうと感じた本を手に取り、文字を追いながら想像力を膨らませて、本の世界に入り込み、主人公と共に経験したことのない世界を体験するというゆったりとした時間も大切なかもしれません。黙々と本を読む子どもたちの姿を見ながら、贅沢な時間を楽しむ良さを感じています。

また、本校では図書館ボランティアとして「おはなしピエロ」が活動してくださっています。水曜日の朝のおはなし会や本の修理、



図書館の環境整備、朗読会などが主な活動です。朝のひと時、本を読んでいただき、しっとりとしたスタートをきることができるのもよいものです。「ピエロ」の皆さん、引き続きよろしくお祈いします。

